

3M運動スペシャルウィーク “すみだものづくり探訪”

区では、すみだの産業をPRし、イメージアップを図るため、「すみだ3M運動」を展開しています。その一環として、10月17日(木)～23日(水)を「3M

運動スペシャルウィーク」と題し、ものづくりの現場などを巡る「すみだものづくり探訪ツアー」や、すみだマイスター(職人)から伝統の技を教わる「も

のづくり体験」など、期間限定の特別イベントを開催します。ぜひ、ご参加ください。
【問合せ】産業経済課産業振興担当 ☎5608-6186



「すみだ3M運動」の「3M」は、小さな博物館(Museum)、すみだマイスター(Meister)、工房ショップ(Manufacturing shop)の3つの取組の頭文字を表しています

すみだものづくり探訪ツアー

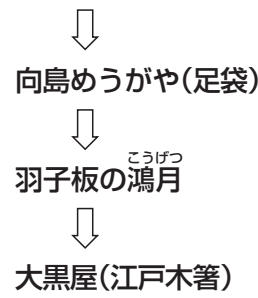
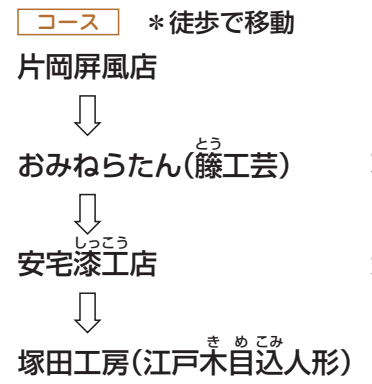
すみだの産業・文化に関するコレクションを紹介する「小さな博物館」を回るコースや、実際にものづくりを体験できる

コース等、様々なテーマで、すみだのものづくりの世界を感じることができるスペシャルウィーク限定のツアーです。

【申込み】希望コース名(複数の場合は希望順位も)、代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数を10月9日(水)午後5時までに電話または、ファクスで産業経済課産業振興担当 ☎5608-6186・FAX5608-6934へ *定員を超えた場合は抽選 *抽選結果は10月10日(木)以降に郵送

「向島の七職人を巡る」コース

伝統工芸の職人が集まるまち「向島」で、「七職人巡り」をします。漆塗り、足袋作りなど、様々な分野における「すみだマイスター」の技術や作品をご堪能ください。
【とき】10月18日(金)午後1時～4時半【集合場所】片岡屏風店(向島1-31-6)【定員】10人【費用】100円

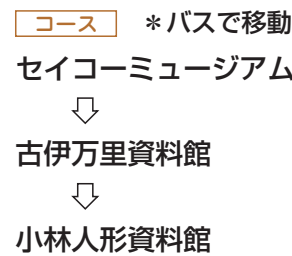


「人の縁」を大切にしておもてなしを
羽子板の鴻月 西山和宏さん
江戸情緒が色濃く残る「向島」に暮らす「七職人」の技術の奥深さや歴史などをお伝えします。訪れた方々とのご縁を大切に、「江戸の粋」を感じていただきたいと思います。こうした取組により、すみだの活性化の役に立てればと思います。



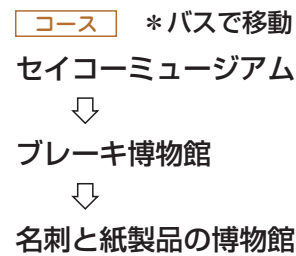
「小さな博物館を巡る」コース①

年代物の時計、古伊万里、日本人形を一度に楽しむことができ、まるでその時代にタイムスリップしたかのような気分を味わえます。
【とき】10月19日(土)午前9時40分～午後0時半【集合場所】区役所玄関前【定員】20人【費用】100円



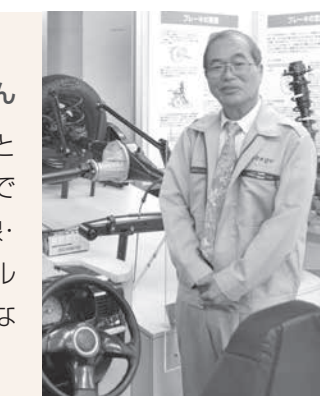
「小さな博物館を巡る」コース②

時計、プレーキ、紙製品に関する、「企業博物館」を巡るコースです。それぞれの製品の歴史や進化の過程がよくわかります。
【とき】10月23日(水)午前9時40分～午後0時半【集合場所】区役所玄関前【定員】20人【費用】100円



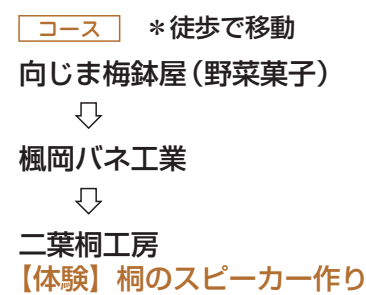
プレーキの奥深さを知ってみませんか

プレーキは外からは見えませんが、「命綱」となる大事な装置です。当館では、実車モデルで「プレーキが動く様子」が見られるほか、新幹線・レーシングカー等のプレーキの紹介や、パネル展示により、楽しみながらプレーキの大切さを学ぶことができます。



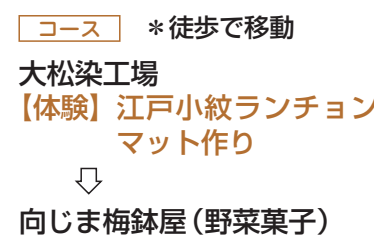
「すみだの“技と味”を巡る」コース①

江戸時代から伝わる「野菜菓子」の老舗「向じま梅鉢屋」で工房見学・試食をした後は、優れたデザインが評価され、ニューヨーク近代美術館でも製品を販売している「楓岡パネ工業」を見学します。そして最後は「二葉桐工房」で、奥行きのある音を楽しむことができる「桐のスピーカー」を作ります。
【とき】10月19日(土)午後1時～4時半【集合場所】東武亀戸線小村井駅改札【対象】10歳以上の方【定員】10人【費用】2000円



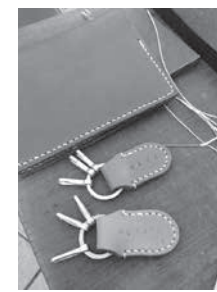
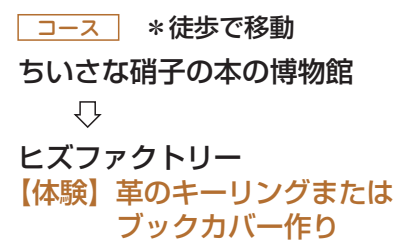
「すみだの“技と味”を巡る」コース②

江戸時代から続く、すみだの「技と味」を満喫できるコースです。まずは、「大松梁工場」で、好きな型紙を使ってオリジナルの「江戸小紋ランチョンマット」を作ります。その後は江戸の技「砂糖漬」を守り続ける「向じま梅鉢屋」で、「野菜菓子」の工房見学・試食をお楽しみください。
【とき】10月21日(月)午後1時～4時半【集合場所】曳舟文化センター(京島1-38-11)【対象】18歳以上の方【定員】20人【費用】5000円



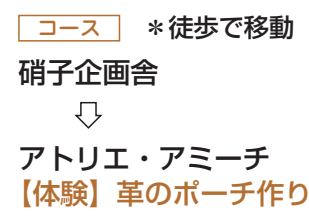
「すみだの地場産業“硝子と革”を知る」コース①

はじめに、約830冊もの硝子に関する本が並ぶ「ちいさな硝子の本の博物館」を訪れます。続く「ヒズファクトリー」では、イタリア産の革を使い、キーリングまたはブックカバーを作ります。長く使える思い出の品になること間違いなしです。
【とき】10月20日(日)▶第1回=午前10時～正午▶第2回=午後1時半～3時半【集合場所】区役所玄関前【対象】18歳以上の方【定員】各回3人【費用】▶キーリング作り=2000円▶ブックカバー作り=4000円



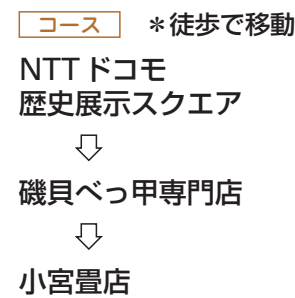
「すみだの地場産業“硝子と革”を知る」コース②

最初に、工房ショップ「硝子企画舎」を見学します。色硝子の粒を電気炉(キルン)で溶かして形を作る技法「キルンワーク」によって創り出された、温かみのある色合いの硝子製品をご覧ください。次に、「アトリエ・アミーチ」で、「革のポーチ」作りに挑戦します。オリジナルデザインのポーチを作りましょう。
【とき】10月20日(日)午後1時半～3時半【集合場所】大横川親水公園長崎橋跡(亀沢4-18地先)【対象】小学生以上【定員】10人【費用】3500円



「両国(北部)を巡る」コース

まずは、昔懐かしい電話から最新の携帯電話まで、約215点の電話などを展示する「NTTドコモ歴史展示スクエア」を訪れます。さらに、べつ甲の歴史展示・工房見学や、日本固有の文化である畳の工房見学も楽しめるコースです。
【とき】10月22日(火)午前10時～正午【集合場所】JR両国駅西口【定員】10人【費用】100円



深みのある色合いが魅力です

碓貝べつ甲専門店 碓貝英之さん
べつ甲工芸には「タイマイ」という亀の甲羅を使います。それを何枚か張り合わせて厚みを出し、削ったり磨いたりして加工していくのですが、張り合わせたときに色のつながりが自然になるよう、甲羅の色や模様を見極めていきます。べつ甲作品の透き通るような深みのある色合いをお楽しみください。



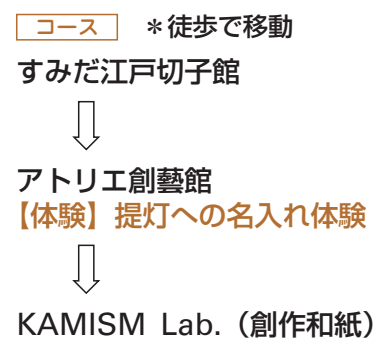
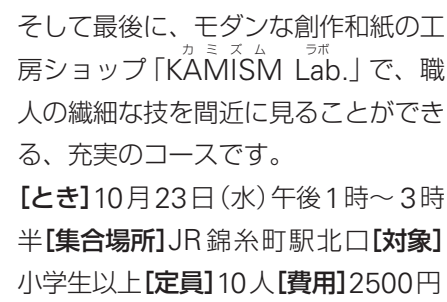
味わい深い革の袋物の数々をご覧ください

袋物博物館(左から)野口麻貴さん、木戸好子さん、木戸一江さん
江戸時代から現代までの煙草入れや小銭入れなど、味わいのある品々を数多く展示しています。「来てよかった」と言ってもらえるよう、様々な動物の革を使った「動物の革当てクイズ」など、工夫を凝らした楽しい解説で、一家三代、明るくお迎えます。



「伝統とモダンを感じる”錦糸町”コース

まず、「すみだ江戸切子館」で、美しい模様が刻まれたグラスなどを存分にお楽しみください。次の「アトリエ創藝館」では、歌舞伎などで使用する「江戸文字」の書き方を職人から学び、「提灯への名入れ体験」ができます。参加者には、職人が作った「あなたの名前入り木札(根付)」を差し上げます。

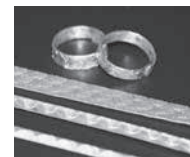


「すみだ まち処」特別展示会&ものづくり体験

産業観光プラザ すみだ まち処では、すみだ3M運動に参加している方々の製品を、スペシャルウィーク限定で、特別に展示・販売します。また、すみだマイスターから直接ものづくりを教わる「ものづくり体験」も行いますので、ぜひ、お越しください。

【とき】▶特別展示・販売会=10月17日(木)～22日(火)午前10時～午後6時▶ものづくり体験=右のとおり【ところ】産業観光プラザ すみだ まち処(押上1-1-2東京ソラマチ®5階)【申込み】当日直接会場へ

■シルバーリング作り
講師:塩澤政子(すみだマイスター)
【とき】10月17日(木)・18日(金)午前10時～午後6時【内容】銀の端材を利用し、自分だけのシルバーリングを作る【対象】18歳以上の方【費用】約3000円



■江戸切子体験
講師:山田真照(すみだマイスター)
【とき】10月19日(土)・20日(日)午前10時～午後6時【内容】ペーパーウェイトや、お皿などに切子模様を刻む【対象】小学校3年生以上【費用】1500円

